

# 令和4年度 民間資金等活用事業調査費補助事業

## 各務原市新総合体育館・総合運動防災公園民間活力導入可能性調査

(調査対象箇所：岐阜県各務原市新総合体育館・総合運動防災公園) (調査主体) 岐阜県各務原市

### 調査対象事業の概要 / 施設の概要

**課題を抱える現在の総合体育館**  
 昭和58年建設  
 空調設備なし  
 コートが規格に不適合  
 観覧席や駐車場が不足 等

**市民要望**  
**新施設建設に関する要望書の受領**  
 市スポーツ協会からの要望書  
 市議会スポーツ振興議員連盟からの要望書

**計画策定**  
**基本コンセプトの確立**  
 誰もが快適に使用でき  
 健康づくりを楽しむ  
 にぎわいと交流  
 安全安心の拠点

スポーツだけでなく賑わいと防災の拠点  
市の新たなシンボルとなる施設へ！

	体育館	防災公園	
延床	13,000㎡程度	敷地	69,000㎡程度
主要諸室	・メインアリーナ ・サブアリーナ ・武道場 ・キッズルーム ・トレーニングルーム 等	賑わい	・芝生広場 ・遊具広場 ・飲食店 等
観覧席	メイン1,400席、サブ300席程度 臨時席設置により興行に対応	防災	・備蓄倉庫 ・炊出設備 ・貯水槽 等
		防災用途	・活動拠点 ・避難場所 ・物資拠点

### 検討経緯等

- H28年3月 各務原市スポーツ推進計画策定
- R2年3月 各務原市総合計画後期基本計画策定
- R2年度 諮問機関を設置し調査検討(会議5回)、パブリックコメント、市民説明会等
- R3年3月 **各務原市新総合体育館整備基本構想策定**  
市議会において新総合体育館建設調査特別委員会を設置
- R3年度 諮問機関(会議9回)、特別委員会(会議12回)、ワークショップ、パブコム、市民説明会等
- R4年9月 **各務原市新総合体育館・総合運動防災公園整備基本計画策定**

基本計画で民間活力導入手法の魅力を確認  
 実際の適用に踏み切るため、導入可能性調査へ！

### 事業化に向けて解決すべき課題及び検討すべき内容

- |     |                  |   |  |
|-----|------------------|---|--|
| 課題1 | 最適な事業スキームは何か？    | ➡ | 検討1<br>飲食物販のみP-PFIを取り入れるなど収益性に見合うスキームの検討<br>収益性のない公園に積極的運営が行われ来訪者増となるスキームの検討<br>隣接する既存のスポーツ広場公園を取り込んだ一体管理を検討   |
| 課題2 | 参入事業者が十分存在するの？   | ➡ | 検討2<br>民間事業者の参入意欲、参入可能な条件を調査検討<br>地元民間事業者にあまり馴染みのない「民間活力導入手法」を周知   |
| 課題3 | 庁内・市議会の合意が得られるか？ | ➡ | 検討3<br>市・民間事業者・利用者の3者にとってWIN-WINな手法であることを検証<br>財政負担軽減効果の算定を行い、金銭的なメリットがあることを検証<br>客観的・合理的な調査結果により庁内・市議会等の合意を形成 |

### 導入可能性調査

- 事業手法の整理
- 事業範囲の整理
- サウンディング
- VFMの算定
- 庁内・市議会での合意形成

# 令和4年度 民間資金等活用事業調査費補助事業

## 各務原市新総合体育館・総合運動防災公園民間活力導入可能性調査

(調査対象箇所：岐阜県各務原市新総合体育館・総合運動防災公園) [調査主体] 岐阜県各務原市

### 調査の流れ / 調査内容

#### 事業スキームの検討

U 事業手法や事業形態、事業期間等について検討

#### 制度上の課題等の整理

U 法令上の課題や支援措置等について整理

#### 市場調査の実施

- U アンケート調査 (事業スキームの設定、参加意向の把握等)
- U 説明会、現地見学会及び対話 (民間事業者の本事業への関心・理解の向上)
- U アンケート調査 (民間活力導入手法による事業費縮減効果等)

#### VFMの算定

#### 事業手法の総合評価と課題等の整理

庁内及び市議会への報告や勉強会の開催等

### 事業化検討

視点		従来手法	BTO (一括払い型)	BTO (割賦払い型)
定量的評価 (抜粋)	財政負担平準化	竣工時に施設整備費等の支払いが発生		割賦払い可
	VFM (現在価値)	-	3.3%	0.1%
定性的評価 (抜粋)	民間ノウハウ活用	限定的	一括発注による業務効率化、サービス向上	
	リスク	ほぼ市負担	一部を民間に移転可能	
総合評価				

事業条件	新総合体育館	総合運動防災公園	既存スポーツ広場公園	民間収益施設
方式	BTO (一括払い型)			左記の付帯事業として実施 (設置管理許可)
範囲	設計・建設		-	
	維持管理・運営			
期間	20年			10年 (更新可)
形態	混合型	サービス購入型	混合型	独立採算型

### 今後の進め方

アドバイザー業務を令和6年2月末に開始し、以下のスケジュールで進める予定である

- R6年度 実施方針・要求水準書の作成、事業者募集
- R7年度 審査・契約、設計着手
- R8年度 設計完了、工事着手
- R10年度頃 工事完了
- R11年度頃 供用開始

### 想定される課題

- 課題1 事業内容と適切な予定価格の設定
- 課題2 維持管理運営対象施設の取り扱い
- 課題3 民間事業者の参加意欲を高める工夫
- 課題4 地元企業が参画できる仕組みの検討